

# Marine Digital EGG

マリンデジタルエッグ

35年にわたる

マリンの実績から生まれた

デジタル放送に最適な

アンテナです。

## 今までに無い発想から生まれたデジタル専用アンテナ

地デジ放送の送信アンテナとして使用されるダブルループ方式とスリット方式を

プラスすることにより、従来の船舶用アンテナと比較して高利得を実現！

卵を模したデザインで、どの方向からの風雨でも影響を軽減できる高耐久性。

既存の無指向性アンテナの取付ポール(φ25～φ50)に取付られる専用金具付属。

### 仕 様

受信帯	70～1000MHz
利 得	0～6.5dB
寸 法	φ400×H385(mm)
質 量	3.3kg
付属品	ポール取付金具
材質	FRP(レドーム)・SUS304(金具)
定価(税抜)	¥170,000



株式会社

マリンアート・コミュニケーションズ

## 地上デジタル放送とは

### 長所

- ・電波の制御がしやすく高度な映像表現
- ・帯域内の有効利用による多チャンネル化

### 短所

- ・送信出力がアナログ放送の1/10の電力
- ・UHF帯の特性から障害となる地形や建物によって電波が遮断されてしまうと受信不能となる

地デジ放送は出力を絞って互いに隣接する他県の放送と混信しないようにしています。

従来の船舶用のテレビアンテナは使用している帯域の広いアナログ放送をコンパクトな形状で受信することを目的としていたので、アンテナ自体の能力としては、プラスマイナス0dbから-20dB程度の低い能力でした。このためアナログ放送で受信できた番組が地上デジタル放送では受信出来ないという例が増えています。

このように、送信出力が小さく、電波の到達距離が短くなる地上デジタル放送を海上で捕捉するには、アンテナ自体の持つ能力を高めるしかありません。

従来のフォールデッド・ダイポールアンテナは、半波長ダイポールアンテナに平行した形で別の金属を置いたアンテナで、先端同士を接続した形状の物が多く、原理上から適合する周波数の帯域が狭く、八木アンテナの給電部に使われています。正規状態の受信パターンは8の字状になりますが、従来の無指向性アンテナは広帯域・無指向性の受信を可能にするため受信面積を広くし、ループ状にした物がほとんどです。また、アンテナ本体の受信能力が低いため、ドームの中にVHF/UHFの増幅器を内蔵しています。

そこで「Marine Digital EGG」は、スリット方式とダブルループ方式、両方の要素をプラスして作られました。ダブルループ方式は地デジ放送の送信アンテナとしても採用されている方式です。

当社では、アンテナの設置・取り付け工事からその後のサポートまで長年の実績があり、幅広く対応しております。船舶のアンテナをお探しの場合は、是非一度 お問い合わせ下さい。



有限会社

マリンアート・コミュニケーションズ

東京都東久留米市滝山5-22-19 藤和工業ビル3F  
TEL:042-476-3555 FAX:042-476-3556  
URL:<http://marineart-coms.com/>